

5/21(月)

ウクライナ支援

米が追加5兆円

上院、予算案を可決

米上院は19日、ウクライ

ナ支援などのために総額4

00億ドル(約5・1兆円)

規模の追加予算案を賛成多

数で可決した。下院も通過

しており、大統領の署名を

経て近く成立する。追加予

算により、今後数カ月にわ

たり軍事支援や人道支援な

どを継続できる見込み。

ウクライナ支援のための

追加予算は、3月に成立し

た136億ドル(約1・7兆

円)に統いて2度目。ロシ

アによる侵攻開始から約3

カ月で、追加予算は総額5

30億ドル(約6・7兆円)

を超える。今回の追加予算

には、兵器提供や訓練など

の軍事支援に約200億ドル

(約2・5兆円)を計上。

世界的な食糧危機への対応

にも50億ドル(約6400億

円)以上を盛り込んだ。

与野党が伯仲する米議会

では368対57、上院で

も86対11という採決結果

が、追加予算は圧倒的な

賛成多数で可決された。下

院では368対57、上院で

も86対11という採決結果

は、ウクライナ支援への強

い支持を示すものだ。

ただ、巨額の支援に異論

も出始めている。反対論が

立つのが、野党・共和党

のなかでも「米国第一」を唱

えるトランプ前大統領に近

い議員らだ。追加予算に反対票を投じた一人、共和党的ジョシュ・ホーリー上院議員はツイッターで「ウクライナ支援に400億ドルを費やす」とは、アメリカの利益にはならない。欧洲全体が出した金額の3倍以上になる」と指摘。米国の巨額支援に欧洲が「タダ乗り」しているという主張だ。米国内が分裂をみせれば、ロシアのブーチン大統領を利することが懸念される。共和党的上院トップ、マコネル院内総務は採決を前に「ウクライナ支援のコストを心配する人は、ウクライナが欧州で負けた場合のコストの方がはるかに大きい」とを考えるべきだと党内の反対派を牽制。15日にはキーワ(キエフ)を電撃訪問し、ウクライナ支援は与野党を超えた方針との立場を強調している。

(ワシントン=高野)